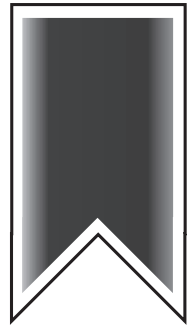


拉致被害者の救済・支援にご協力ください。



**政権交代後、何も進展のない拉致問題。
国民全員の関心を高めて日本政府を動かしましょう。**

北朝鮮は多くの日本人を拉致し、現在日本政府によって17名が被害者として認定されています。拉致問題は、日本の国家主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、この問題の解決なくして日朝の国交正常化はあり得ません。

政権交代後、拉致問題について全くと言っていいほど動きがありません。この間にも拉致被害者は北朝鮮での生活を強いられています。拉致被害者を1日でも救出されるためにも、国民全体が拉致問題に関心を持ち、日本政府を動かさなければなりません。

拉致犯・辛光洙らの釈放嘆願書に署名した議員

1989年、韓国の民主化運動で逮捕された在日韓国人の政治犯29名の中に「辛光洙(シン・グァンス)」という名前がありました。辛光洙は日本人拉致に関わった北朝鮮のスパイです。

そして、日本では韓国当局に対して釈放を求めるという趣旨の要望書が作成され、当時の日本社会党、社会民主連合、公明党、無所属の議員ら133名の署名しました。結果的に拉致犯の釈放を求めている日本の政治家としてあるまじき行動を取ったのです。(このことは後に自民党の安倍晋三に批判されています)

下記の表は、辛光洙らの釈放嘆願書に署名した議員の一部です。

民主党	菅直人 江田五月 伊藤忠治 田並胤明 山下八洲夫 千葉景子	社民党	土井たか子 田 英夫 淵上貞雄	無所属	山本正和
-----	--	-----	-----------------------	-----	------

(05年7月時点)

高まる北朝鮮への関心

日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」や映画「クロッシング」によって、世界的に北朝鮮のことが知られるようになりました。

世界的な関心が高まっている今だからこそ、私たち日本国民が北朝鮮の拉致問題を解決させ、貧困を強いられている北朝鮮の人たちを助けなければなりません。

案内

日本国政府:北朝鮮による日本人拉致問題
<http://www.rachi.go.jp/>

日本ブルーリボンの会
<http://www.nippon-blueribbon.org/>